

4. 【財務書類】

(1) 【連結財務諸表等】

① 【連結貸借対照表】

	前連結会計年度 2023年12月31日 (単位：千円)	前連結会計年度 2023年12月31日 (単位：百万円)	当連結会計年度 2024年12月31日 (単位：千円)	当連結会計年度 2024年12月31日 (単位：百万円)
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	1,276	202	9,180	1,452
売掛金	463	73	474	75
未収入金	50	8	209	33
その他	259	41	491	78
流動資産合計	2,048	324	10,354	1,638
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物	469	74	532	84
減価償却累計額	△ 298	△ 47	△ 220	△ 35
建物及び構築物（純額）	171	27	313	49
工具、器具及び備品	254	40	261	41
減価償却累計額	△ 174	△ 27	△ 217	△ 34
工具、器具及び備品（純額）	81	13	44	7
有形固定資産合計	252	40	356	56
投資その他の資産				
関係会社株式	9,741	1,541	9,259	1,465
投資その他の資産合計	9,741	1,541	9,259	1,465
固定資産合計	9,993	1,581	9,615	1,521
資産合計	12,041	1,905	19,970	3,159

	前連結会計年度 2023年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 2023年12月31日 (単位：百万円)	当連結会計年度 2024年12月31日 (単位：千米ドル)	当連結会計年度 2024年12月31日 (単位：百万円)
負債の部				
流動負債				
買掛金	25	4	23	4
短期借入金	1,878	297	413	65
未払法人税等	3	0	-	-
未払金	9,932	1,571	2,465	390
未払費用	990	157	802	127
その他	195	31	184	29
流動負債合計	13,023	2,060	3,887	615
固定負債				
長期借入金	743	117	740	117
その他	-	-	133	21
固定負債合計	743	117	874	138
負債合計	13,766	2,178	4,761	753
純資産の部				
株主資本				
資本金	308	49	2,334	369
資本剰余金	471,317	74,553	489,382	77,410
利益剰余金	△ 438,649	△ 69,385	△ 442,064	△ 69,926
株主資本合計	32,977	5,216	49,651	7,854
その他の包括利益累計額				
為替換算調整勘定	△ 34,702	△ 5,489	△ 34,442	△ 5,448
その他の包括利益累計額合計	△ 34,702	△ 5,489	△ 34,442	△ 5,448
新株予約権	-	-	-	-
非支配株主持分	-	-	-	-
純資産合計	△ 1,725	△ 273	15,209	2,406
負債純資産合計	12,041	1,905	19,970	3,159

② 【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】
【連結損益計算書】

		前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日 (単位：百万円)	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日 (単位：千米ドル)	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日 (単位：百万円)
売上高		2,348	371	1,822	288
売上原価		1,389	220	992	157
売上総利益		959	152	830	131
販売費及び一般管理費					
役員報酬		400	63	400	63
給料及び手当		497	79	361	57
広告宣伝費		26	4	39	6
減価償却費		176	28	170	27
貸倒引当金繰入額		96	15	25	4
支払手数料		1,655	262	1,805	285
地代家賃		67	11	64	10
その他		646	102	596	94
販売費及び一般管理費合計		3,564	564	3,460	547
営業損失(△)		△ 2,604	△ 412	△ 2,631	△ 416
営業外収益					
受取利息及び配当金		18	3	3	0
営業外収益合計		18	3	3	0
営業外費用					
支払利息		276	44	302	48
為替差損		251	40	324	51
持分法による投資損失		69	11	160	25
営業外費用合計		596	94	786	124
経常損失(△)		△ 3,183	△ 503	△ 3,414	△ 540
税金等調整前当期純損失(△)		△ 3,183	△ 503	△ 3,414	△ 540
法人税、住民税及び事業税		△ 2	△ 0	2	0
法人税等合計		△ 2	△ 0	2	0
当期純損失(△)		△ 3,180	△ 503	△ 3,416	△ 540
親会社株主に帰属する当期純損失(△)		△ 3,180	△ 503	△ 3,416	△ 540

【連結包括利益計算書】

	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日 (単位：百万円)	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日 (単位：千米ドル)	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日 (単位：百万円)
当期純損失(△)	△ 3,180	△ 503	△ 3,416	△ 540
その他の包括利益				
為替換算調整勘定	73	12	261	41
持分法適用会社に対する持分相当額	3	0	△ 2	△ 0
その他の包括利益合計	76	12	260	41
包括利益	△ 3,104	△ 491	△ 3,156	△ 499
(内訳)				
親会社株主に係る包括利益	△ 3,104	△ 491	△ 3,156	△ 499
非支配株主に係る包括利益	-	-	-	-

【連結株主資本等変動計算書】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円、括弧内の数字は百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	97 (15)	471,528 (74,586)	△ 435,468 (△68,882)	36,157 (5,719)	△ 34,778 (△5,501)	△ 34,778 (△5,501)	- (-)	- (-)	1,379 (218)
当期変動額									
繰延株式の普通株式への転換	212 (34)	△ 212 (△34)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
親会社株主に帰属する当期純利益	- (-)	- (-)	△ 3,180 (△503)	△ 3,180 (△503)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	△ 3,180 (△503)
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	76 (12)	76 (12)	- (-)	- (-)	76 (12)
当期変動額合計	212 (34)	△ 212 (△34)	△ 3,180 (△503)	△ 3,180 (△503)	76 (12)	76 (12)	- (-)	- (-)	△ 3,104 (△491)
当期末残高	308 (49)	471,317 (74,553)	△ 438,649 (△69,385)	32,977 (5,216)	△ 34,702 (△5,489)	△ 34,702 (△5,489)	- (-)	- (-)	△ 1,725 (△273)

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 千ドル、括弧内の数字は百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	308	471,317	△ 438,649	32,977	△ 34,702	△ 34,702	-	-	△ 1,725
当期変動額	(49)	(74,553)	(△69,385)	(5,216)	(△5,489)	(△5,489)	(-)	(-)	(△273)
新株の発行	2,026	18,070	-	20,096	-	-	-	-	20,096
株式の買い戻し	(320)	(2,858)	(-)	(3,179)	(-)	(-)	(-)	(-)	(3,179)
株式の買い戻し	-	△ 5	-	△ 5	-	-	-	-	△ 5
株式の買い戻し	(△0)	(△1)	(-)	(△1)	(-)	(-)	(-)	(-)	(△1)
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	△ 3,416	△ 3,416	-	-	-	-	△ 3,416
親会社株主に帰属する当期純利益	(-)	(-)	(△540)	(△540)	(-)	(-)	(-)	(-)	(△540)
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	-	-	-	-	260	260	-	-	260
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(41)	(41)	(-)	(-)	(41)
当期変動額合計	2,025	18,065	△ 3,416	16,675	260	260	-	-	16,934
当期変動額合計	(320)	(2,858)	(△540)	(2,638)	(41)	(41)	(-)	(-)	(2,679)
当期末残高	2,334	489,382	△ 442,064	49,651	△ 34,442	△ 34,442	-	-	15,209
当期末残高	(369)	(77,410)	(△69,926)	(7,854)	(△5,448)	(△5,448)	(-)	(-)	(2,406)

④ 【連結キャッシュ・フロー計算書】

	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 自 2023年1月1日 至 2023年12月31日 (単位：百万円)	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日 (単位：千米ドル)	当連結会計年度 自 2024年1月1日 至 2024年12月31日 (単位：百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純損失 (△)	△ 3,183	△ 503	△ 3,414	△ 540
減価償却費	206	33	203	32
受取利息及び受取配当金	△ 18	△ 3	△ 3	△ 0
支払利息	276	44	302	48
為替差損益 (△は益)	251	40	316	50
持分法による投資損益 (△は益)	69	11	160	25
貸倒引当金繰入額	-	-	25	4
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 133	△ 21	△ 36	△ 6
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 48	△ 8	△ 2	△ 0
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	107	17	△ 383	△ 61
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△ 55	△ 9	△ 237	△ 38
小計	△ 2,528	△ 400	△ 3,069	△ 485
利息の支払額	△ 114	△ 18	△ 161	△ 25
ファイナンス・リース利息の支払額	△ 26	△ 4	△ 9	△ 1
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△ 0	0	△ 5	△ 1
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,667	△ 422	△ 3,244	△ 513
投資活動によるキャッシュ・フロー				
利息及び配当金の受取額	287	45	167	26
有形固定資産の取得による支出	△ 64	△ 10	△ 12	△ 2
関係会社株式の取得による支出	△ 2,960	△ 468	△ 4,124	△ 652
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,737	△ 433	△ 3,969	△ 628
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額	△ 24,310	△ 3,845	△ 59	△ 9
新株発行による収入	-	-	15,461	2,446
ファイナンス・リース債務の支出	△ 143	△ 23	△ 150	△ 24
株式の買い戻し	-	-	△ 5	△ 1
その他	△ 1,795	△ 284	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 26,249	△ 4,152	15,247	2,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	177	28	△ 130	△ 21
現金及び現金同等物の増減額	△ 31,475	△ 4,979	7,904	1,250
現金及び現金同等物の期首残高	32,752	5,181	1,276	202
現金及び現金同等物の期末残高	1,276	202	9,180	1,452

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

当社グループは、前連結会計年度まで継続して重要な営業損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上し、前連結会計年度末には1,725千米ドル(273百万円)の債務超過となっております。当連結会計年度においても、引き続き営業損失2,631千米ドル(416百万円)を計上し、親会社株主に帰属する当期純損失3,416千米ドル(540百万円)を計上し、営業活動によるキャッシュ・フロー支出は3,244千米ドル(513百万円)となっております。これらのように当社グループは継続して重要な営業損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上している状況にあり、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループは、これらの状況を解消するために、引き続き既存事業の拡大に注力しつつ、引き続き投資事業を遂行して参ります。具体的には、投資物件が安定した賃貸収入を生み出し、不動産価値に潜在的なキャピタルゲインを提供できることを考慮の上、投資目的で不動産を取得する予定です。また、当社グループの成長、経営安定化及び企業価値増大を目指し、収益力、将来性を具備する企業・事業の取得等戦略的投資活動を今後も積極的に推進していく予定であり、当該投資事業を通して、新しい収益源を獲得できるよう努めて参ります。加えて債務超過を解消するため、当社は債務を削減(純資産を増強)、当面の運転資金を確保すること、及び投資持株会社として、上記の不動産の取得及び企業・事業等に投資する事業を遂行するための資金を調達することを目的とし、(1) 2024年4月30日に、第三者割当(DES)により普通株式704,500株及び新株予約権6,495,500個を発行、また、(2) 2024年9月13日に、第三者割当(DES)により普通株式8,600,000株を発行しております。これらの措置及び新株予約権の行使を通じて、一定の債務を削減(純資産を増強)かつ資金を調達することができました。

しかしながら、これらの対応策のうち上記投資活動は、計画実行途上ないし計画途上にあることから、現時点においては継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を連結財務諸表に反映しておりません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 15社

主要な連結子会社の名称

アジア

新華ファイナンシャル・ネットワーク(北京)・リミテッド
 新華ファイナンシャル・ネットワーク(上海)・リミテッド
 新華・ホールディングス(香港)・リミテッド
GIN International Limited
Inphosoft Singapore Pte. Ltd.
 その他:6社

カナダ

GINSMS Inc.

その他の地域:3社

2 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社数 3社

持分法適用会社の名称

Fame Rich Enterprises Limited
Express Surplus Limited
Yuet Fat Group Limited

北京華声・ファイナンシャル・インフォ・アンド・テック・カンパニー・リミテッド及び北京華声・ファイナンシャル・インベストメント・カンパニー・リミテッドは解散したため、同社を持分法の範囲から除外しております。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

 その他有価証券

 時価のないもの

 移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

- 有形固定資産

 主として定額法を採用しております。

 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物	3～20年
工具、器具及び備品	1～10年

(3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、主として個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上することとしております。

- (4) 収益及び費用の計上基準
 当社及び連結子会社では、顧客との契約から生じる収益については約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。
- (5) 重要な外貨建の資産又は負債の換算
 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により機能通貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により機能通貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外連結子会社等の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により米ドルに換算し、収益及び費用は期中平均相場により米ドルに換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めております。
- (6) のれん及び負ののれんの償却に関する事項
 のれんは5年間で均等償却しております。また、負ののれんは発生時に特別利益として計上しております。
- (7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
 連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。
- (8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理
 税抜方式によっております。

連結財務諸表等の円換算額

「円」で表示されている金額は、財務諸表等規則第134条の規定に基づき、2024年12月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信相場(仲値)、1米ドル=158.18円及び香港ドル=20.38円で換算された金額であります。なお、当該円換算額は、単に表示上の便宜を目的としており、米ドルで表示された金額が上記の相場で実際に円に換算されることを意味するものではありません。
 ※前連結会計年度における日本円表示は当期のレートを使用して換算しております。

親会社の機能通貨の報告通貨への換算

外国会社である当社は、会計処理を行う通貨(以下機能通貨という)として香港ドルを使用しておりますが、財務報告において用いる通貨(以下報告通貨という)には米ドルを使用しております。連結財務諸表作成の際に行われる機能通貨から報告通貨への換算は、国際会計基準第21号に準じて、資産、負債、収益及び費用を含む全ての項目は1米ドル=7.8香港ドルの為替相場で換算されております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

該当事項はありません。

(株主資本等関係)

I 前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

株主資本の著しい変動

前連結会計年度末において、劣後株式の普通株式への転換により資本金が212千ドル(34百万円)増加、及び資本剰余金が△212千ドル(△34百万円)減少しております。

前連結会計年度末において、資本金は308千ドル(49百万円)、資本剰余金は471,317千ドル(74,553百万円)となっております。

II 当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

株主資本の著しい変動

当連結会計年度末において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,026千ドル(320百万円)、18,065千ドル(2,858百万円)増加し、本株式併合に伴う端数株を買戻し及び消却したことによる部分的な相殺はありますが、第三者割当(デット・エクイティ・スワップ)及び新株予約権等の行使により普通株式を発行したことなどが挙げられます。

当連結会計年度末において、資本金は2,334千ドル(369百万円)、資本剰余金は489,382千ドル(77,410百万円)となっております。

連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、グループ全体の戦略機能を担い、各子会社を取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社グループは、各子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「メッセージング事業」「ライセンス事業」「その他の事業」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主なサービスは次のとおりであります。

メッセージング事業

クラウド・ベースのA2Pメッセージング・サービス及びソフトウェアの製品・サービスの提供

ライセンス事業

モバイル機器やアプリケーションに関連した知的財産権及びその他の権利のライセンス・サービスの提供

その他の事業

ニュース、金融情報の提供等

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額
	ライセンス事業	メッセージング事業	その他の事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	-	2,348	-	2,348	-	2,348
	(-)	(371)	(-)	(371)	(-)	(371)
その他の収益	-	-	-	-	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
外部顧客への売上高	-	2,348	-	2,348	-	2,348
	(-)	(371)	(-)	(371)	(-)	(371)
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
合計	-	2,348	-	2,348	-	2,348
	(-)	(371)	(-)	(371)	(-)	(371)
セグメント利益又は損失(△)	△14	△114	△3,052	△3,180	-	△3,180
	(△2)	(△18)	(△483)	(△503)	(-)	(△503)

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額
	ライセンス ング事業	メッセー ング事業	その他の 事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	- (-)	1,822 (288)	- (-)	1,822 (288)	- (-)	1,822 (288)
その他の収益	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
外部顧客への売上高	- (-)	1,822 (288)	- (-)	1,822 (288)	- (-)	1,822 (288)
セグメント間の内部売上高又は振替高	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合計	- (-)	1,822 (288)	- (-)	1,822 (288)	- (-)	1,822 (288)
セグメント利益又は損失(△)	△8 (△1)	△2 (△0)	△3,406 (△539)	△3,416 (△540)	- (-)	△3,416 (△540)

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
2,060 (326)	- (-)	149 (24)	140 (22)	2,348 (371)

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……香港、中国、シンガポール等
- (2) 北米……アメリカ合衆国、カナダ
- (3) ヨーロッパ……イギリス、ドイツ、フランス等
- (4) その他……オーストラリア、南米等

(2) 有形固定資産

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
252 (40)	- (-)	- (-)	- (-)	252 (40)

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……香港、中国、シンガポール等
- (2) 北米……アメリカ合衆国、カナダ
- (3) ヨーロッパ……イギリス、ドイツ、フランス等

(4) その他……オーストラリア、南米等

(3) 主要な顧客ごとの情報

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
A社	1,121 (177)	メッセージング事業
B社	355 (56)	メッセージング事業
C社	254 (40)	メッセージング事業

(注) 1. 顧客との契約上守秘義務を負っているため、社名の公表は控えております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
1,470 (232)	- (-)	217 (34)	135 (21)	1,822 (288)

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……香港、中国、シンガポール等
- (2) 北米……アメリカ合衆国、カナダ
- (3) ヨーロッパ……イギリス、ドイツ、フランス等
- (4) その他……オーストラリア、南米等

(2) 有形固定資産

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

アジア	北米	ヨーロッパ	その他の地域	計
356 (56)	- (-)	- (-)	- (-)	356 (56)

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……香港、中国、シンガポール等
- (2) 北米……アメリカ合衆国、カナダ
- (3) ヨーロッパ……イギリス、ドイツ、フランス等
- (4) その他……オーストラリア、南米等

(3) 主要な顧客ごとの情報

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
A社	711 (112)	メッセージング事業
B社	326 (52)	メッセージング事業
C社	189 (30)	メッセージング事業

(注) 1. 顧客との契約上守秘義務を負っているため、社名の公表は控えております。

【報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

(単位：米ドル、括弧内は円)

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	△0.01 (△1.58)	0.84 (132.87)
1株当たり当期純利益又は1株 当たり当期純損失金額 (△)	△0.02 (△3.16)	△0.57 (△90.16)
潜在株式調整後1株当たり当期 純利益金額	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 については、潜在株式は存在するものの1株当たり 当期純損失金額であるため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 については、潜在株式は存在するものの1株当たり 当期純損失金額であるため記載しておりません。

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額 (△) 及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益又は 当期純損失 (△)	△3,180 (△503)	△3,416 (△540)
普通株主に帰属しない金額	- (-)	- (-)
普通株式に係る当期純利益又 は当期純損失 (△)	△3,180 (△503)	△3,416 (△540)
普通株式、優先株式及び転換劣 後株式の期中平均株式数 (株)	131,599,783.82	5,984,760.75
普通株式	121,694,204.37	5,984,759.75
優先株式	100.00	1.00
転換劣後株式	9,905,479.45	-
潜在株式調整後1株当たり当期 純利益金額		
当期純利益調整額	- (-)	- (-)
普通株式増加数 (株) (うち新株予約権)	- (-)	- (-)
希薄化効果を有しないため、潜 在株式調整後1株当たり当期純 利益の金額の算定に含めなかつ た潜在株式の概要	-	-

(注) 優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

(注) 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額	△1,725 (△273)	15,209 (2,406)
純資産の部の合計額から控除する金額	0 (0)	0 (0)
(うち優先株式払込金額)	△0 (△0)	△0 (△0)
(うち転換劣後株式払込金額)	- (-)	- (-)
(うち新株予約権)	- (-)	- (-)
(うち非支配株主持分)	- (-)	- (-)
普通株式に係る当連結会計年度末の純 資産額	△1,726 (△273)	15,209 (2,406)
期末の普通株式の数(株)	240,559,957.79	18,203,556.76

(注) 1. 2024年3月27日、当社の発行済並びに未発行の普通株式、優先株式及び劣後株式を100株につき1株の比率をもって併合すること。

(重要な後発事象)

Good Mega Limited及び株式会社ビーグリーの株式取得

2025年1月10日、当社の完全子会社である新華モバイル・リミテッドは、Lian Yih Hann氏との間で、上場会社の株式を保有する証券口座を有するBVI法人であるGood Mega Limitedの持分100%を631.5百万円の対価にて取得する契約を締結しました。当該対価には、株式会社ビーグリーの株式353,600株（発行済株式総数の5.64%）の取得価額が含まれております。なお、株式譲渡は2025年1月22日に完了しております。